

110番映像通報システムの本実施について

1 趣旨

令和4年10月1日から試行運用中であった「110番映像通報システム」について、令和5年4月1日から本実施に移行する。

2 試行運用状況（令和4年10月1日～令和5年2月28日）

種 別	件 数
映像（動画）	262
画像（静止画）	383
保存ファイル（映像）	139
保存ファイル（画像）	1,509
総 計	2,293

（通報事案別）

保（救）護関係1,107件（約48%）、各種情報414件（約18%）、交通関係374件（約16%）で8割を超える。

（実施件数上位3県）

神奈川県警察412件、愛知県警察262件、兵庫県警察242件

3 効果的活用事例

- 駐車車両からガソリンを窃取しようとした状況を目撃した被害者から被疑者の画像を受理し、検索中に発見し検挙した。
- 駐車場内において当て逃げされた被害者が撮影していた被疑車両の画像から、被疑者を割り出し検挙した。
- 行方不明となった児童の画像を母親から受理し、検索中に発見し保護した。

4 本実施に当たっての改善点

試行運用において通報者に対し入力を求めていたアクセスコードは、利便性向上の観点から、原則入力不要とする。